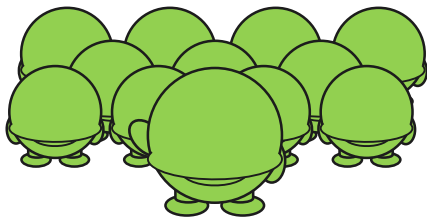


⑬ 海外渡航承認申請はなされていますか

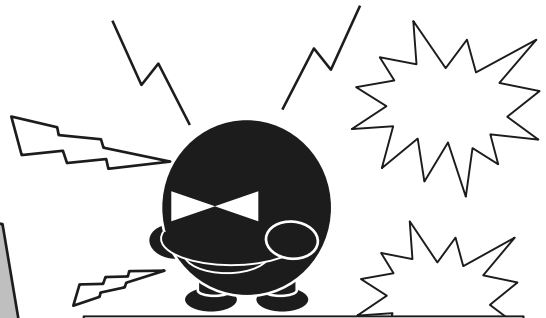
1 海外渡航承認申請は、なぜ必要なの？

防衛省・自衛隊の職員は、公務員として政治的行為が制限されており、また、災害派遣等の事態に備え、即応態勢の維持に努めることが求められていることから職員の行動を把握する必要があります。

- 1 政治的中立性の確保
- 2 隊員の行動の把握
- 3 渡航する隊員の安全確保
- 4 情報保全の確保
- 5 部隊等の即応態勢の維持



即応態勢の維持



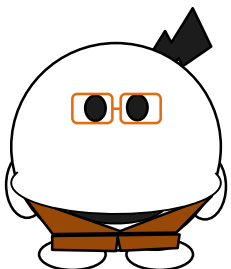
情報漏えいの働きかけ

この5つの観点から
海外渡航承認申請は
必要なんだよね！

2 心掛けるポイントは？

以下の事項が心掛けるポイントになるんだろうね。

- 海外渡航承認申請書を事前に承認権者に提出し、その承認を受けなければならないよ。
- 海外渡航する際に、承認権者から、渡航先及び渡航目的等に応じ、指導又は注意喚起があるよ。
- 保全責任者等に渡航前後に報告を実施する必要があるよ。
- 管理者等による任意の一般旅券（パスポート）の確認があるよ。

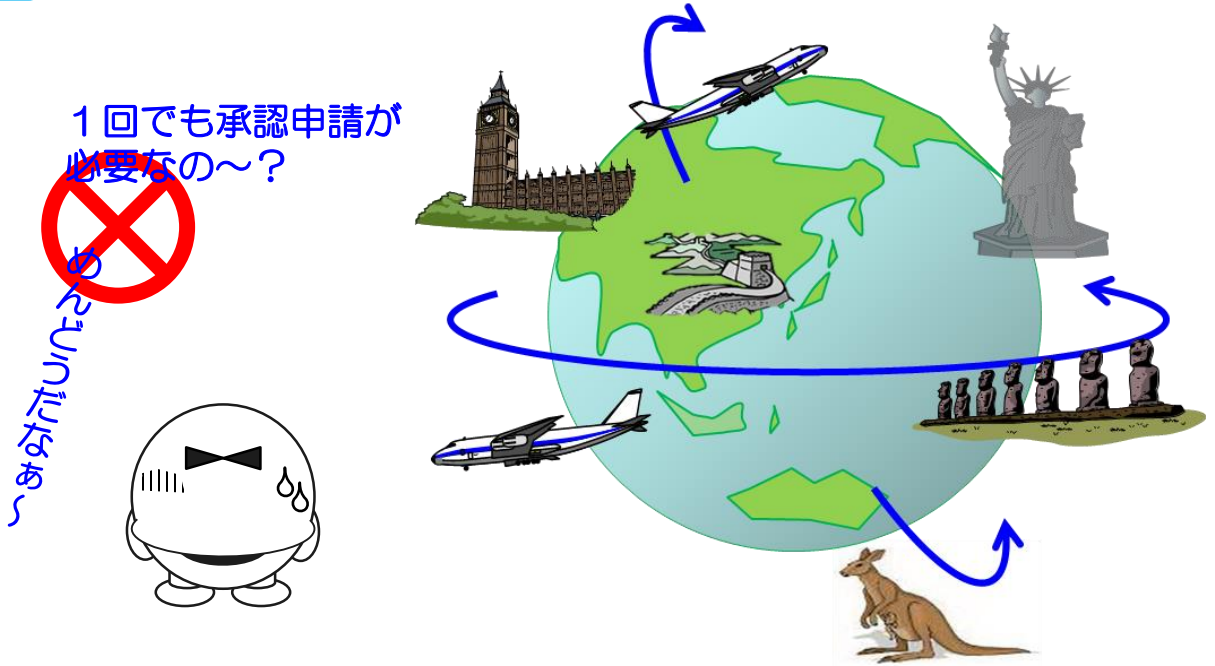


たとえ一度であっても海外渡航承認申請をしないと「無断渡航」になることを認識しなければなりません。

さらに、海外渡航承認申請手続の制度を知らないことは理由になりません。

⑬ 海外渡航承認申請はなされていますか

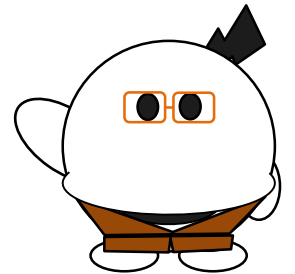
3 違反事例



21か所の国及び地域に無断渡航17回及び虚偽等の不正な申請手続きによる渡航3回を行った。【停職】

この事例においては、以下の事項が問題だよ！

- 複数回の無断渡航※
6回以上又は禁止国に無断渡航 ⇒ 停職
- 虚偽等の不正な申請手続きにより、海外渡航



※1回の無断渡航でも懲戒処分等の対象となります。

【その他の違反事例】

- 申請手続の制度があることを知らずに、無断渡航すること。
- 申請手続において真実の渡航内容等を知られたくないため、虚偽等の不正な申請手続を行い、海外渡航すること。
- 申請手続が間に合わないと考え、虚偽等の不正な申請手続により、海外渡航すること。